

普及活動情勢報告（令和3年8月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

ショウガの健全農地確保に向けて！ ～JA高知県仁淀川地区ショウガ栽培講習会を開催～



土壌還元処理方法を説明する普及指導員

7月26日、JA高知県コスモス生姜部会が栽培講習会を開催し、生産者38人が参加しました。農業改良普及課は、JA高知県土佐市生姜部会が難防除病害対策としてJAと共に取り組んでいる低濃度エタノール等の土壌還元処理の効果的な利用方法について説明しました。

参加者からは、還元処理をする時期や期間、灌水量、被覆資材などについて質問が多く出され、関心の高さがうかがえました。また、地区全体で情報交換の場を設けたことで、病害防除対策の徹底への取り組み意欲を高めることが出来ました。

農業改良普及課では、今後も高吾農業改良普及所やJA等関係機関と連携し、健全農地確保に向けて支援します。

HACCPによる衛生管理の徹底を！ ～集活センター柳野HACCP講習会を開催～



HACCP工程表に悪戦苦闘中の参加者

8月10日、いの町吾北の集落活動センター柳野がふれあいの里柳野において、支援員2人の協力を得てHACCPの講習会を開催し、出荷者12人が参加しました。農業改良普及課はHACCPの工程表、衛生管理計画表、チェックリストについて説明し、その後それぞれの加工品の工程表等の作成を支援しました。

出荷者からは、HACCPと営業許可の関係や自分の商品は届け出や工程表が必要か等の質問が出されました。

話し合いながら各自の工程表を作成することで、衛生管理の必要性やチェックリストの目的が確認できました。

農業改良普及所は今後も、支援員と連携して加工品の安全・安心に向け支援します。

IoPクラウド「SAWACHI」の取り組みに向けて ～JA高知県土佐市シントウ部会反省会で説明しました～



IoPクラウドの説明を聞くシントウ部会員

7月30日、JA高知県土佐市シントウ部会は令和3園芸年度反省会を開催し、生産者14人が参加しました。農業改良普及課は農業イノベーション推進課の協力を得、IoPクラウド「SAWACHI」の取り組みや出荷データ収集について説明し、データ収集への協力をお願いしました。

参加した部会員からは、収集したデータや個人情報の取り扱いについて質問が出されるなど、IoPの取り組みが理解されて、部会員の8割から同意が得られました。

農業改良普及課では、今後も関係機関と連携してシントウ産地の維持に向けて支援を行っていきます。

いの町地域の農福連携の取り組み開始に向けて ～いの町農福連携連絡会を開催～



連絡会の様子

8月2日、いの町（産業経済課、ほけん福祉課）、JA高知県伊野支所、県（農業改良普及課、環境農業推進課等）が参加した「いの町農福連携連絡会」を、いの町すこやかセンターで開催しました。

この会は、町のほけん福祉課が農福連携の取り組み開始について検討を始める中、産業経済課と農業改良普及課が共同で提案し、福祉や農業に関わる意見交換の場として実施しました。

連絡会では、福祉面の現状や農業に関する労働力不足の現状等について意見交換を行い、地域なりの小さな実績から取り組み始め、福祉と農業のウインウインの関係を目指していこうと合意し、研究会として活動していく事となりました。

農業改良普及課では、研究会活動を中心に、町やJA等の関係機関と連携し、地域の農福連携の強化に取り組んでいきます。